

# 訪問看護 ステーションで 働きませんか？



今、訪問看護を必要としている人が増え、団塊の世代が後期高齢者となる2025年には訪問看護師が約12万人必要だといわれています。あなたの経験とスキルを生かして、地域の在宅療養者を支える仕事をしませんか？

## 住み慣れた自宅や地域で療養する方を支える人材が必要です



訪問看護は、自宅などで療養する方を訪問し、主治医の訪問看護指示書のもと看護を提供するサービスです。利用者は、医療的ケアが必要な乳幼児から要介護認定を受けている高齢者、精神障害のある方などさまざま、医療保険・介護保険制度を利用しています。

病院での看護と比べ利用者・家族にじっくりと関わり、病気を抱えるご本人と、ご家族を支えることができるのは、訪問看護ならではの。生活の中の喜びを利用者と共に感じたり、多様な背景をもつ経験豊かな同僚たちと働く楽しさもあります。

### ● 体験談 訪問看護の世界へ踏み出した方の体験談をご紹介します

#### 初めての訪問看護。週3日勤務で復職


静岡県 亀井 由紀子さん

仕事で父の最期を十分看ることができなかった後悔があり、母の介護のために33年務めた総合病院を退職しました。4年が経つ頃、母の病状も落ち着いてきたので、気になっていたナースセンターの再就業研修を受けました。復職された方がご自分の体験を語ってくださったのですが、とても生き生きとされていて、自分も働きたいと思うようになりました。ただ、母のデイサービスの送迎や介護を考えると、週3日のパート勤務で、10時～14時の4時間が、無理なく働けるラインでした。県ナースセンターに何度も通い相談しました。紹介されたのが今の勤務先ステーションでした。面接に行った際、所長に訪問看護の経験がないことや時間などの事情を相談すると「大丈夫よ」と背中を押してくれ、復職しました。

事業所からの説明のほか、介護保険制度や訪問看護に関する書籍などを読み勉強しました。最初は同行訪問で軽症の方を引継ぎ、2カ月くらいで単独訪問となりました。復職して約1年経った今はパーキンソン病や糖尿病、認知症、がん末期の方などを担当したり、休みのスタッフのリリーフもしています。

訪問看護は病院とは違い、訪問時間をめいっぱい、その方だけのために使うことができます。じっくり向き合って話を聞くことができ、自分が提供した看護の成果を見ることができるので、やりがいがあります。その方の最期にも関われる、尊い仕事だと思います。

#### ■ 亀井さんの1週間のスケジュール

月	火	水	木	金
9:00～11:00 介護・家事 出勤(直行)	休 日	休 日	9:00～10:00 介護・家事 出勤(直行)	9:00～10:00 介護・家事 出勤(直行)
11:00～12:00 訪問1件目 ・状態観察 ・服薬管理 ・身体の清潔援助 (シャンプー、爪切り) ・リハビリ(下肢訓練) ・生活指導 ・相談対応			10:00～11:30 訪問1・2件目 ・状態観察 ・服薬管理 ・足浴、フットケア ・リハビリ(体操)	10:00～11:00 訪問1件目 ・状態観察 ・褥瘡ケア ・リハビリ(下肢訓練) ・呼吸リハビリ指導 ・家族の介護相談対応
12:00～13:30 昼休憩・移動			11:30～12:30 昼休憩・移動	
13:30～14:00 訪問2件目 ・状態観察 ・リハビリ (足のマッサージ、 歩行訓練)			12:30～13:00 訪問3件目 ・状態観察 ・血糖値チェックと 生活指導 ・在宅酸素の管理、指導 ・呼吸リハビリ	
14:00～14:30 ・事務所へ記録提出 ・事務処理			13:00～13:30 移動	11:00～11:30 移動
14:30 退勤			13:30～14:00 訪問4件目 ・状態観察 ・リハビリ (足のマッサージ、歩 行訓練) (月曜日2件目と同じ方)	11:30～12:00 訪問2件目 ・状態観察 ・足浴、フットケア (月曜日1件目と同じ方)
			14:00 退勤(直帰)	12:00～13:00 昼休憩・移動 13:00～14:00 ・事務所へ記録提出 ・事務処理 14:00 退勤

※1日の所定勤務時間の定めはなく、訪問件数制。週3日、担当ケースの訪問を行う。

## 岩切さんの1日のスケジュール

8:30

事務所で  
ミーティング

9:30~  
12:00

訪問看護3件

12:30~  
13:30

昼休憩、移動

13:30~  
14:30

訪問看護1件

14:30~  
17:30

サービス担当者会議、  
新規利用者の面談等

17:30

直帰



別日には、管理職業務や新人教育などを行います。記録は携帯しているタブレットで空き時間に。夜間・休日は他のスタッフと交代でオンコール対応します。

## 地元で起業して訪問看護を実践

鹿児島県 岩切 里実さん

出産や進学などで離職していましたが、誘いを受け病院に復職しました。

その後、地域連携室に配属されたのをきっかけに訪問看護に興味を持ち、鹿児島県看護協会の訪問看護研修を受講しました。担当していた人工透析の患者さんが、自宅での服薬がうまくいかないことがあり、以前から訪問看護の必要性を感じていましたが、勤務していた病院には併設の訪問看護ステーションはなく、訪問看護をしたくて近隣の訪問看護ステーションへ転職しました。2年が過ぎたところで、母の介護のために鹿児島市から地元の屋久島に戻ることになりました。

屋久島に訪問看護ステーションはありませんでした。そこで役場と相談して自身で起業することにし、訪問看護を始めました。起業するときは、まず一歩踏み出すことが大事だと感じています。訪問看護は今までの経験を生かすことができる場です。自分の提供するケアで利用者に喜んでいただくと心が震えるくらい嬉しいです。その人に合わせた生活上の配慮ができる訪問看護が、自分の性格にもあっていたようです。気持ちがあれば十分に活躍できる職場です。

Q

&

A

Q1

復職に向けた研修はありますか。



都道府県看護協会・ナースセンターでは、復職に不安がある看護職向けの復職支援研修会や、訪問看護師養成講習会などの研修を行っています。各県により異なりますので、お問合せください。

Q2

病院看護の経験しかありませんが、私にもできますか。



最初は先輩訪問看護師と一緒に訪問し指導を行います。携帯電話・タブレット端末などを利用して情報共有・相談の仕組みがありますし、カンファレンスも行うので1人で悩まなくても大丈夫です。見学対応をしている事業所もありますので、問い合わせてみてはいかがでしょうか。

Q3

子どもの発熱などの理由で急に出勤できなくなった場合、病院と違って代理のスタッフ確保が難しく休みにくいのではないのでしょうか。



事業所により体制が異なりますが、急な欠勤の発生も考慮に入れた体制を整えています。採用時に確認しておくことで安心です。



都道府県  
看護協会ナース  
センターの  
ご案内

ナースセンターは、「看護師などの人材確保の促進に関する法律」に基づき設置されています。47都道府県のナースセンターでは、看護職の無料職業紹介事業、離職防止・潜在化予防のための就業相談、再就業支援研修などを実施しています。訪問看護師養成研修や施設見学・実施研修などを行っているところもありますので、お住いの近くのナースセンターへお問い合わせください。

都道府県看護協会による無料職業紹介事業「eナースセンター」  
<https://www.nurse-center.net/nccs/>

